【学校教育目標】

夢や目標に向かって努力 し、やり遂げる生徒



銭函中通信

小樽市立銭函中学校

小樽市見晴町2番 | 2号

自己肯定感を育む

校長 富士原 孝浩

紅葉も見頃の時期となり、暑かった夏がまるで遙か遠い日の事だったように感じる今日この頃です。 学校では先月銭中祭が終了し、生徒会や部活動が3年生から1・2年生に引き継がれました。

3年生はいよいよ受験モードに、I, 2年生も下半期に突入しました。

銭中祭は「糸」の生徒会テーマのもと、合唱、ステージ、各作品等の発表において大いに力を発揮してくれました。「ないものから作り出す」ことを「創造」と言いますが、まさしく銭中祭は「創造」する力を高めてくれる貴重な機会でした。さらに仲間や学級・全校の取り組みを通して、お互いの良さや役割、協働することの大切さや素晴らしさを学ぶ機会でもありました。子どもたちの活躍に心から拍手を送るとともに今後の成長の糧になることを願っています。またPTAなど陰で支えてくれた多くの方々にも改めて感謝を申し上げます。

さて、4月に3年生を対象に行われた全国学力学習状況調査の質問紙の結果から課題の一つとして捉えているのが子どもたちの自己有用感です。自己有用感の評価要素としての「自分には良いところがある」という質問に「あてはまる」という回答が全国平均を下回っていました。しかし、調査から半年が経過し、部活動、生徒会、学校行事等での活躍等により子どもの自己肯定感は徐々に向上していると感じます。今後も成長による変化や表面には出ない自信などを十分に捉えて、さらに「自分には良いところがある」と自己評価できる生徒を育んで参ります。

また、先日の24日に市P連教育講演会が開催されました。講師は北教大特任教授の中村邦彦氏、演題は「子どもの自己肯定感を高める~子どもへの向き合い方を少し見直してみませんか~」でした。中村氏は講演の中で「子どもは3歳までの可愛らしさで、一生分の親孝行を既にしている」という言葉がありました。これは、3歳を過ぎてくると子どもに自我が芽生え始め、意志表示をしてくるようになるので親の思い通りにならなくなってくる。いくら可愛い我が子にも腹が立つことも出てくる。しかし親は子どもが3歳になるまでに一生分の親孝行をして貰ったのだから3歳以降は、少しずつ自立へと向かっていく子どもが親から徐々に離れていく寂しさに耐えながら幸せな人生を送れるように子育てをしましょう。という意味だそうです。

子どもたちが今後、一人の人間として自立して生きていけるよう、自己肯定感を育んでいくことは我々 大人の大切な役割だということを改めて感じた次第です。

学校では今後も子どもたちが自己肯定感や自己有用感をもてるような教育活動を展開して参りたいと 考えます。ご家庭でもご協力のほど宜しくお願いいたします。

全国学力学習状況調査を振り返って

3年生対象に 4 月に行った全国学力学習状況につきましては、国・数・英どの教科も問題を正しく読み取って書く力に課題があることが判明しました。今後、授業において各場面を増やすなどの対策を講じていきます。

また、インターネット・スマートフォンの利用時間が長く平日の家庭学習時間が短いというのも、残念ながら数年来の課題となっております。スマートフォン等の利用に関しましては、利用状況・書き込み内容を含めて、ご家庭におかれましても今一度の確認をいただきたく思います。

先生たちも学ぶ 公開研究会の開催

| 10月 | 7日に市内の先生方を中心に 40 名の参加者が集い、本校の授業について意見交流を行いました。また、 | 0月4日には、Chromebookを活用した授業について、ICT支援員を講師に

招いて研修会を実施しました。

全校体制で「わかる喜び」を 実現できる授業づくりを今後も 推進していきます。



<10月30日13:35~地域授業公開を行います>

北後志地区郵便局長夫人会の皆様方より雑巾を寄贈していただきました。ありがとうございました。

銭中祭 *たくさんの皆様のご来校ありがとうございました。

テーマ「糸」のもと、全校生徒がそれぞれ活躍しました。久しぶりに 学級合唱も行われ、活気ある歌声が響いていました。

学年ステージでは、総合的な学習の時間(本校での名称は「SG」)で学んだことに発表活動を行いました。特に3年生は東北での修学旅行での学びをもとにした発表活動を行い、さすがは最上級生という圧巻の発表を展開しました。

また、保護者の皆様及び地域の皆様におかれましては、開催前に行った総合学級による野菜販売やPTAバザーにも多数ご協力いただきまして、ありがとうございました。



<総合学級による野菜販売>



<全校アート>



<学年ステージ>



(合 唱>

*今年も学校花壇ボランティアの皆様方がお花を飾ってくださいました。

頑張る銭中生

(敬称略)

第9回小樽こどもの詩ポエムコンクール優良賞 A (2A) 令和5年度後志管内「北海道学び推進月間」標語学び推進月間標語 後志教育局奨励賞 B (2A)

第41回小田柿杯中学校新人バレーボール大会 準優勝

第1回山下杯バスケットボール大会兼中学校新人大会南大会小樽地区予選会 男子ベスト 8・女子 1回戦情敗

| | 月の主な予定

| | | 11月の土な了足 | | | | | | |
|----|---------------------------------|--|----|--|--|--|--|--|
| 日 | 曜 | 主たる行事 | 授業 | | | | | |
| ı | 2年職場体験 | | | | | | | |
| 2 | 木 | 3年生第2回定期テスト② | | | | | | |
| 3 | 金 | 文化の日 | | | | | | |
| 4 | 土 | 羽球中学新人大会(小樽総体) 校内職員研修 | | | | | | |
| 6 | 月 | | | | | | | |
| 7 | 7 火 3 年生進路保護者説明会 放課後自習室 | | | | | | | |
| 8 | 水 | 生徒総会 放課後自習室 | | | | | | |
| 9 | 大 復習テストC(3年生) 木 スクールカウンセラー来校 | | | | | | | |
| 10 | 金 | 進路・アルバム用写真撮影(3年生) 放課後自習室 | 6 | | | | | |
| 11 | 土 | 小樽音読カップ(市民会館) UI5フットサル大会 | | | | | | |
| 13 | 3 月 放課後自習室 | | | | | | | |
| 14 | | | | | | | | |
| 15 | 水 | 職員会議 | 5 | | | | | |
| 16 | 木 | Ⅰ 2年第2回定期テスト① | | | | | | |
| 17 | 金 | | ☆ | | | | | |
| 20 | 月 | | 6 | | | | | |
| 21 | 火 | | 6 | | | | | |
| 22 | | 放課後自習室 | 6 | | | | | |
| 23 | 木 | 勤労感謝の日 ソフトテニス新人戦決勝 市P連教育功労表彰式 | | | | | | |
| 24 | 金 | 生徒会児童会合同会議 3年三者懇談① 放課後自習室 I,2年生個人懇談① | 4 | | | | | |
| 25 | 土 | 羽球中学新人代表決定戦(余市) | | | | | | |
| 27 | 3.年生二老而談② 放理後白翌安 | | | | | | | |
| 28 | 火 | 1 2 年 生 個 人 銀 談 ③ | 4 | | | | | |
| 29 | 水 | 3年生三者面談④ 放課後自習室 I,2年生個人懇談④ | 4 | | | | | |
| 30 | 木 | 3年生三者面談⑤ Ⅰ,2年生個人懇談⑤ スクールカウンセラー来校 | 4 | | | | | |
| +2 | 年4 | 三:5時間、他6時間☆3年生:6時間、他5 | 時間 | | | | | |

★2年生:5時間、他6時間☆3年生:6時間、他5時間 ||/24までの放課後自習室は|7:00終了です。 ||/24からの放課後自習室は|5:30終了です。

11月の学習内容 ★新入生保護者説明会 12月 21日(木)15:00より本校にて行います。

| | 国 語 | 社 会 | 数学 | 理科 | 音楽 | 美術 | 保健体育 | 技術・家庭 | 英 語 |
|--------|---|---|--|---|-------------|-------------------------------|------------|--|---|
| 1 年 | 大阿蘇 いろは歌 古典の世界 蓬莱の玉の枝 | 北アメリカを ながめて ~ 南アメリカの 経済成長と都 市 | 第4章 2節 比例の性質と調べ 方 ~ 第5章 1節 図形の移動 | 身のまわりの 現象 第1章光の 世界 4.レンズ のはたらき | 筝実習 赤とんぼ | オリジナ ルハンコ で模様を 作ろう! | 柔道 | 技術 木材加工の製作 部品加工、金属の 特徴 家庭 私だちの消費生活 と環境 | Program6 The Way to School |
| 2 年 | 漢字に親しもう モアイは語る 立場を尊重して 話し合おう 月夜の浜辺 | 近畿地方 歴史に育まれた地域 ~ 中部地方 多く降る雪を生か した産業 | 第4章 3節 合同な図形 ~ 第5章 1節 三角形 | 天気とその変化 第3章 大気の動きと日本の天気 | アイーダ ギター | 心の中の 世 界 (A表現) (B鑑賞) | 柔道 | 技術 ダイナモ付きラジオ の製作 抵抗器、ダイオード 家庭 作品作りの計画 エコバッグの製作 | Program4 High-Tech Nature Program6 Live Life in True Harmony |
| 3 年 | 復習テスト 話し合いを効果 的に進める 初恋 古今和歌集仮名序 君待つと | 私たちの暮ら しと民主政治 〜 私たちの暮ら しと経済 | 第6章 1節 円周角の定理 ~ 第7章 2節 三平方の定理の利用 ① 三平方の定理 の利用 | 地球と宇宙 第1章 地球の運動と 気の動き 宇 の広がり | 能 ギター | 自分自身を見つめて | 柔道 器械運動 | (技術) 計測・制御のプログラミング順次、分岐、反復(家庭) 私たちの成長と家族・地域 | Program5 The Story of Chocolate ~ Power-Up4 非常時のアナウンスを聞 こう |